熱い闘志を燃やす!!

洞爺湖リトルシニア

新チーム始動!! 3年連続全国大会へ

洞爺湖町の中学硬式野球チーム・洞爺湖リトルシニア（若松敦治監督）が熱い。今季は2年生主体のチームながら、メイン大会の日本選手権北海道予選で初の4強入りを果たし存在感を示した。来季に向けて悲願の全道制覇へ闘志を燃やす。同球団は共に戦う仲間を募集。「一緒にてっぺんを目指そう」と呼びかけている。

今シーズン成績

『第14回 林和男旗杯野球大会』（7月/三重県・ヤマギシ豊里球場）
○1回戦▶洞爺湖5-3 三重関［三重］　●2回戦▶洞爺湖5-6 上尾［埼玉］

「第50回 秋季全道大会新人戦」（10月）
ベスト8

輝け！魂球!!

洞爺湖リトルシニアの主砲若松空主将

年末に台湾で行われる2023年度日台会長杯争奪国際親善野球大会の北海道選抜チームに若松空さん（洞爺湖町虻田中2年）が選ばれた。「バットでチームに貢献したい」と意気込んでいる。

身長175㌢、体重80㌔。右投げ右打ちの外野手。父で監督の敦治さんの影響を受け、小学3年生から野球を始めた。今季は中心選手として活躍。メイン大会の日本選手権では3位入賞の原動力となった。打撃力を買われ代表18人の中に入った。

洞爺湖リトルで歴代トップクラスの主砲は「レベルの高い選手と野球ができるので、良いところをしっかり吸収する。経験を（洞爺湖リトルシニアの）仲間に伝えたい」と張り切っている。

◇◆人間形成◆◇

同球団は2006年に発足。勝ち負けにこだわらず、中学野球を長い野球人生の通過点と考える。一つ上のカテゴリーである高校野球へ向け、野球を通しての人間関係、規則の順守など「人間形成」を目的としている。

ホーム球場は、ナイター設備がある洞爺湖泉第一球場（町内入江260）、室内練習場はバッティング練習などができるKAZUYUKIドーム（洞爺湖町洞爺湖温泉91・29・2）。充実した練習環境は、選手の夢の実現を後押しする。

新チームを引っ張るのは、北海道選抜に召集された道内屈指のスラッガーで主将の若松空（虻田中2年）。投手陣は、伸びのある直球と度胸あるマウンドさばきが売りのサウスポー・大西悠翔（豊浦中2年）や、物おじしない投球が武器の桐僚三朗（鷲別中2年）、投手IQの高い細口生翔（喜茂別中2年）らを有する。

強肩でリードカを兼ね備え勝負強い打撃が持ち味の遠藤優太（留寿都中2年）、俊足の近井翔亮（虻田中2年）、そしてチームの切り込み隊長・中村京介（喜茂別中2年）と役者はそろう。このほか1年生も個々のレベルが高い。闘志あふれる選手は多く、選手内の競争率は激しい。層の厚さは最大の強みだ。

◇◆礼節重視◆◇

若松監督の方針である「フルスイング」「失敗を恐れない思い切った攻めの姿勢」で、将来性豊かな選手育成に力を入れる。そして最も力を入れるのは礼節。グラウンド整備や部室の清掃、あいさつなど、洞爺湖リトルシニアでの野球を通して一回りも二回りも人間としての成長を促す。

卒団生は道内外の高校、大学で活躍。15年卒団の橋本吏功選手は埼玉県の名門・花咲徳栄高校で18、19年の2度甲子園に出場。現在は東都六大学で戦い、2年連続ベストナインに選出される。22年卒団の石垣元気選手は、群馬県の健大高崎高校で活躍。1年生ながら最速147㌔をマークするなど注目を浴びる。ほかにも多くの選手がそれぞれのステージで活躍する。

若松空主将は「チームは一人一人個性があり盛り上がり練習に励んでいます。『勝ちたい』という必死さもとても感じるチームです。ぜひ一緒に洞爺湖リトルシニアで野球をしましょう」と呼びかけている。

洞爺湖リトルシニア 卒団生の進路

《道内》
- 北海道大谷室蘭高校
- 鵡川高校
- 伊達緑丘高校
- 苫小牧高等専門学校
- 室蘭栄高校
- 石狩南高校
- 札幌とわの森三愛高校
- 北海道栄高校
- 室蘭東翔高校
- 駒澤大学苫小牧高校
- 寿都高校
- 知内高校
- 八雲高校
- 小樽双葉高校
- 苫小牧工業高校
- 札幌山の手高校
- 虻田高校
- 札幌新陽高校
- 室蘭工業高校
- 北海高校
- 留寿都高校
- 室蘭清水丘高校
- 北照高校
- 札幌清田高校
- 白樺学園高校
- 駒澤大学苫小牧高校（女子）
- 北星学園大附属高校
- 函大有斗高校
- 旭川実業高校
- 栗山高校（女子）
- 北海道科学大学附属高校

《道外》
- 八戸学院光星高校
- 飛龍高校
- 花咲徳栄高校
- 尾道高校
- 秋田高校
- 大宮東高校
- 盛岡大附属高校
- 健大高崎高校

洞爺湖リトルシニア 新入団員募集!!

チームスローガン 闘志無き者はグラウンドから去れ

お問い合わせ
090-2871-6516
ヘッドコーチ 神取

2023年 11月~12月の 硬式体験日（予定）

11月23日(祝) 泉第一球場
25日(土) KAZUYUKI DOME
26日(日) KAZUYUKI DOME

12月以降土日祝全て体験可能

上記日程以降も体験できますのでご連絡ください

※雨天時の場所変更もございますので、必ず事前のご連絡をお願いいたします。

9:00~15:00 途中参加可
※防寒着もお忘れなく

雨天の場合 KAZUYUKI DOME（室内練習場）
洞爺湖温泉91-29-2

日本リトルシニア中学硬式野球協会 北海道連盟
洞爺湖リトルシニア
監督 若松敦治

出身地　埼玉県さいたま市大宮区
選手歴　大宮東高等学校（甲子園出場）、東北福祉大学（大学選手権準優勝）、大昭和製紙北海道、ヴィガしらおい、サンワード貿易（日本選手権・大阪ドーム・都市対抗・東京ドーム出場）、WEEDしらおい、KOSEIKAI B.C、伊達聖ヶ丘病院
監督・コーチ歴　洞爺湖リトルシニア球団、KOSEIKAI B.C、伊達聖ヶ丘病院

洞爺湖リトルシニアの若松敦治監督に、練習体制や選手たちの様子などを聞きました。

Q 練習について教えてください。

「洞爺湖町の虻田地区のホームグラウンドをはじめ、室蘭、白老、札幌、最近では蘭越でも練習場所を置いています。指導者も順番に配置し、選手たちの住んでいる場所の近くで練習ができるようにしています。選手と保護者への負担を、できるだけ少なくしようと思っています。練習時間は午後5~7時半です。洞爺湖温泉には充実した室内練習場もあります」

Q 選手と卒団生について教えてください。

「洞爺湖、伊達、室蘭などをはじめ、後志管内、札幌方面から入団してくれています。部員同士仲良く、互いに刺激し合い、切磋琢磨しながら練習に励んでいます。卒団生は、駒大苫小牧高や白樺学園高など道内の強豪、道外では埼玉の花咲徳栄高、群馬の健大高崎高などに進み活躍しています。甲子園出場、大学野球でも頑張っています」

Q 練習以外のフォローアップなどを教えてください。

「指導陣が自宅でできる練習メニューを考え配布しています。中学校卒業後の進路や自宅での練習メニュー、送迎などの要望、相談などを聞くため年に2回、保護者と指導陣での面談も行っています」

Q どのような選手を育てたいですか。

「野球を通して『道具を大切にする』『あいさつをする』『掃除やグラウンド整備をしっかりできる』など人として大切な部分を身につけてほしいです。『試合に出ていない選手の気持ちを考えて試合で頑張る』といった相手の気持ちも考えられるようになってほしい。勝ち負けよりも仲良く、楽しく活動できなければいけない。間口は広くしています。甲子園やプロを目指している子もいますが、野球が大好きで『頑張ってみよう』と思っている子もいます。私たちはそういった選手たちを一生懸命育てます」